

平成29年度 予算の概要

多摩ニュータウン環境組合

1 平成29年度予算について

【予算編成の基本的な考え方】

－中期経営計画・ビジョン 2017 総仕上げの年－

世界経済を取り巻く状況は、不安定な原油価格の動向、中東の政情不安、欧州連合からのイギリス離脱決定等、今後下振れリスクとなる様々な要因があり、予断を許さない状況が続いています。

また、消費税引き上げが平成31年10月まで延期されたことによる財源不足が予測され、歳出が税収等を上回る財政赤字の状況が依然続いており、財政運営は厳しい状況が続いています。

東京都の税収は5兆円台に回復し、実質収支はほぼ均衡するなど堅調に推移しつつあるものの、景気変動の影響を受けやすい不安定な構造にある上、平成28年度の税制改正による地方法人税の見直しなど都財政の先行きは予断を許さない状況です。

構成市においても景気の回復基調が市税収入の増加に結び付くと期待されていますが、地方法人税改正の影響や社会保障関係費が中心となる民生費が歳出の5割を占めるなど財政の硬直化が進み、歳出の増加が見込まれる中、財政の健全性を維持しつつ、必要とされるサービスを提供するためには依然として厳しい財政運営となっています。

本組合は、構成市からの負担金を歳入の根幹としており、構成市の厳しい財政状況に鑑み、効率的で効果的な工場運営を旨とした予算編成とする必要があります。

焼却棟の稼働から19年目を迎える多摩清掃工場においては、経営方針である「環境にやさしい安全で開かれた多摩清掃工場」の実現に向けて、施設及び機器の良好な状態を維持し、構成市の処理施設と連携して安全で安定した工場運営をしていかなければなりません。

以上、平成29年度は、「中期経営計画・ビジョン 2017」の総仕上げの年として、目標達成に向けて、確実に取り組むとともに、効率的かつ効果的で、今後も安定した工場運営を維持できるよう予算を編成しました。

平成29年度予算のポイント

「中期経営計画・ビジョン2017」に基づき所要額を見積りました。また、経費については事業の見直しを行い、公債費負担がなくなったことを目に見える形で表す予算を編成しました。

① 安全で安定したごみ処理体制の確保について

- ・安定した運転と長期的な視点に立った施設の維持管理に努めます。
- ・コストを意識しつつ的確な予防保全を実施していきます。
- ・ごみ処理区域の広域化に向けた取り組みを進めます。

② 環境と安全に配慮した取り組みについて

- ・環境測定を着実に実行していきます。

③ 事業評価の実施(サマーレビュー)について

- ・新規、変更、廃止等を検討する事業について点検評価を行い、事業の選択と集中を行っています。

④ 補助事業について

- ・国庫補助金や都補助金の交付基準を再度確認し、新たな財源確保に努めています。ただし、補助事業であることを理由に安易に事業採択を行い、結果として多額の一般財源の持ち出しを招かぬよう留意しています。

⑤ 国等の制度改正への対応について

- ・制度改正が見込まれるものについては、新規・レベルアップ事業と同様に十分な理解と情報収集の上で必要経費を精査しました。

⑥ 財政調整基金及び施設整備基金の運用について

- ・中、長期的視野に立ち両基金の積立て、活用を行います。
- ・予算編成にあたっては安易に財政調整基金を取り崩すことがないよう精査しました。

平成29年度予算の規模

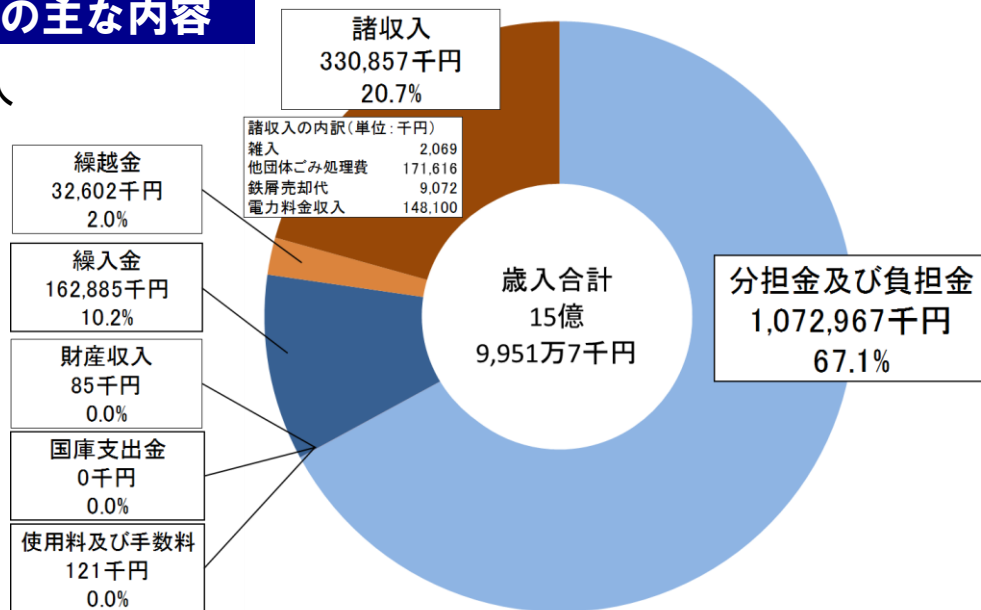
予算総額は15億9,951万7千円で、前年度に比べ2億7,283万6千円、14.6%の減少となりました。

歳入面では、建築設備更新工事に対して、施設整備基金の繰り入れを行います。売電収入の半額については、施設整備基金と財政調整基金の原資として積立てます。引き続き効率的、継続的な焼却を行い、売電量の増加に努めていきます。

歳出面では、清掃工場建設にあたり起債した地方債を前年度で全て償還したことから全体の予算規模が縮小しています。工場運転等管理業務委託とリサイクルセンター事業運営委託については、長期継続契約の切替年度にあたるため予算積算額が増加しています。また、新たにPCB廃棄物の処理費用を計上し、国の方針に従い適正に対応していきます。このほか、焼却棟の劣化による雨漏り対策を含めた建築設備更新工事を順次進めていきます。

2 予算の主な内容

(1) 歳入



(単位:千円、%)

款	平成29年度		平成28年度		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 分担金及び負担金	1,072,967	67.1	1,299,768	69.4	△ 226,801	△ 17.4
2 使用料及び手数料	121	0.0	127	0.0	△ 6	△ 4.7
3 国庫支出金	0	0.0	8,547	0.5	△ 8,547	△ 100.0
4 財産収入	85	0.0	254	0.0	△ 169	△ 66.5
5 繰入金	162,885	10.2	81,991	4.4	80,894	98.7
6 繰越金	32,602	2.0	115,881	6.2	△ 83,279	△ 71.9
7 諸収入	330,857	20.7	365,785	19.5	△ 34,928	△ 9.5
計	1,599,517	100.0	1,872,353	100.0	△ 272,836	△ 14.6

歳入予算の主なもの — (対前年度比較) —

○分担金及び負担金

10億7,296万7千円 (2億2,680万1千円減)

・構成市別負担金内訳

(単位:千円)

	負担金額	負担割合	前年度負担金額	前年度比
八王子市	349,449	32.6%	425,355	△75,906
町田市	61,466	5.7%	80,929	△19,463
多摩市	662,052	61.7%	793,484	△131,432

○繰入金

1億6,288万5千円 (8,089万4千円増)

・施設整備基金繰入金

5,015万4千円 (建築設備更新工事への対応)

・財政調整基金繰入金

1億1,273万1千円 (前年度繰越金相当額)

○諸収入

3億3,085万7千円 (3,492万8千円減)

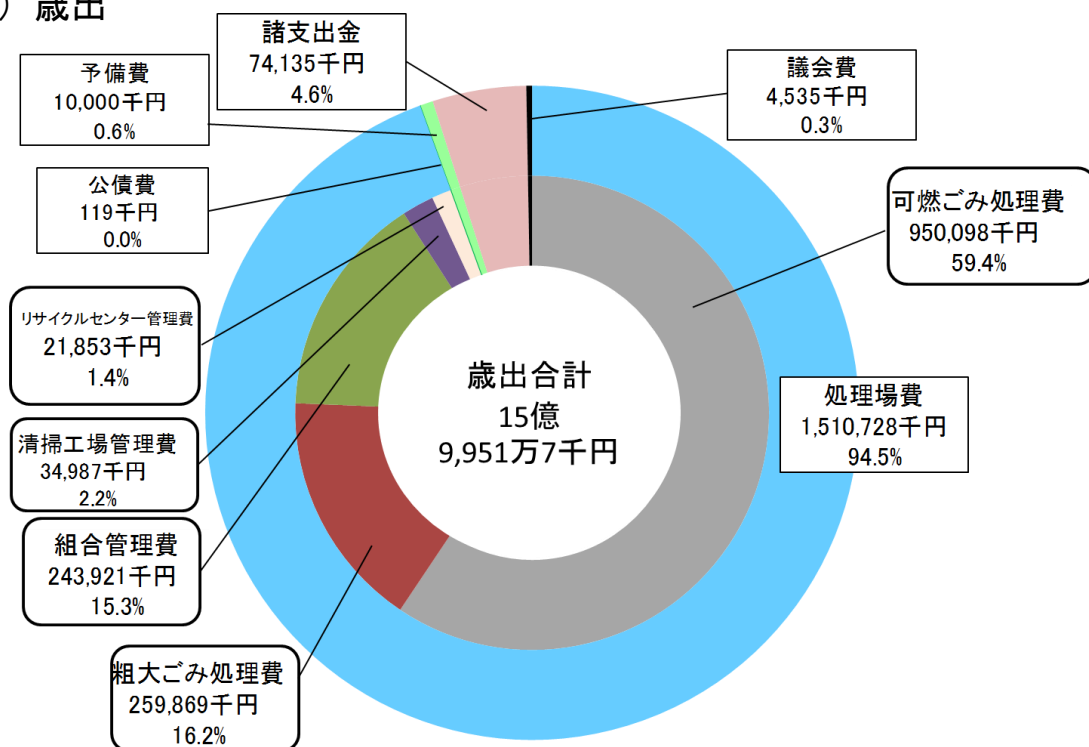
・八王子市拡大区域ごみ処理費

1億6,980万4千円 (3,182万8千円減)

・売電収入

1億4,810万0千円 (590万0千円減)

(2) 歳出



(単位:千円、%)

款	平成29年度		平成28年度		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 議会費	4,535	0.3	5,197	0.3	△ 662	△ 12.7
2 処理場費	1,510,728	94.5	1,498,600	80.1	12,128	0.8
3 公債費	119	0.0	281,302	15.0	△ 281,183	△ 100.0
4 予備費	10,000	0.6	10,000	0.5	0	0.0
5 諸支出金	74,135	4.6	77,254	4.1	△ 3,119	△ 4.0
計	1,599,517	100.0	1,872,353	100.0	△ 272,836	△ 14.6

歳出予算の主なもの — (対前年度比較) —

○処理場費

15 億 1,072 万 8 千円 (1,212 万 8 千円増)

- ・委託料
 - ホームページコンテンツ移行委託 721 万 4 千円 (522 万 6 千円増)
 - PCB 廃棄物運搬処理委託料 1,162 万 1 千円 (皆増)
 - 工場運転等管理業務委託料 4 億 8,165 万 7 千円 (3,064 万 8 千円増)
 - リサイクルセンター事業運営委託 1,601 万 7 千円 (56 万 6 千円増)
- ・工事請負費
 - 機器補修工事 3 億 5,494 万 1 千円 (2,824 万 4 千円増)
 - 建築設備更新工事 1 億 30 万 9 千円 (986 万 2 千円減)
 - 基幹設備改良工事 0 千円 (3,661 万 1 千円減)

○公債費 (平成 28 年度で一般廃棄物処理施設整備事業債の償還は終了)

- ・一時借入金利子 11 万 9 千円 (2 億 8,118 万 3 千円減)

3 基金及び地方債の状況

(1) 基金について

○施設整備基金

施設整備基金は、多摩清掃工場の施設整備及び修繕に充てることを目的に設置したものです。

平成29年度は、原資として売電収入の1/4である3,702万5千円、運用に係る利子の5万4千円を積み立て、建築設備更新工事に5,015万4千円を充当します。

○財政調整基金

財政調整基金は、災害復旧など突発的な財政需要が生じた場合や年度間調整として負担金の平準化が必要な場合の財源に充てることを目的に設置したものです。

平成29年度は、原資として売電収入の1/4である3,702万5千円、運用に係る利子の3万1千円を積み立てます。

(単位:千円)

基金名称	平成27年度末 現在高	平成28年度末 現在高見込額	平成29年度中増減見込み		平成29年度末 現在高見込額
			積立見込額	取崩見込額	
施設整備基金	616,056	534,126	37,079	50,154	521,051
財政調整基金	138,713	364,189	37,056	112,731	288,514

(2) 地方債について

地方債は、多摩清掃工場二期施設を建設するための資金を借入れたことによる債務です。平成28年度末で全ての償還が終了し、現在新たな債務の予定はありません。

(単位:千円)

区分	平成27年度末 現在高	平成28年度末 現在高見込額	平成29年度中増減見込み		平成29年度末 現在高見込額
			起債見込額	元金償還見込額	
一般廃棄物処理 施設整備事業債	277,986	0	0	0	0

※元金償還見込額は一時借入金利子額119千円を含みません。